

住み慣れた地域で **安心**して 生活していくために

原南支え合い

に登録しませんか？

普段は元気でも、
時々心配がある



声かけがある
と、安心だなあ

「原南支え合い」とは、原南地区の関係団体とご近所さんが協力し、高齢者の見守りや声かけを通して、お互いに支え合うことができる町づくりを目指す取り組みです。

例えば…



気のしても
うと、安心
できるの～

- 65歳以上の方
- 要支援・要介護の認定を受けている方
- 生活機能の低下や慢性の疾患を抱えておられる方
- その他、見守りがあったら安心して過ごせると思われる方

登録



見守りを希望する方は、
緊急連絡先等を記載した
登録書を提出します

ゆるやかな見守り



見守り協力員が、挨拶など
ゆるやかな見守りを行います

報告・相談



見守りカードを通じて
報告。専門職が連携
してサポートします

見守り協力員の依頼、確保は原則として本人又は家族が行います。協力員の依頼、確保が難しい場合はご相談ください。



申込み・問い合わせ先

【原南学区社会福祉協議会】 原南集会所内 安佐南区西原2丁目26-3

TEL 080-1931-8910 担当:沖

【事務局】 広島市東原・祇園東地域包括支援センター 安佐南区東原3丁目 14-4

TEL 082-850-2220 担当:岩木

見守り協力員を募集しています

原南学区では、「原南支え合い」を立ち上げ、原南学区社会福祉協議会、町内会、民生委員、女性会、福寿会、ご近所さんが協力して、高齢者の方への声かけや見守りを行い、お互いに支え合える町づくりを目指しています。

あなたも「見守り協力員」として、ご近所の高齢者に声かけや見守りをしてみませんか。

見守り協力員とは？

生活の中での「ゆるやかな見守り」



例えば

- ・訪問して話をする
- ・電話をする
- ・道で出会った時に声をかける
- ・地域のサロンで声をかける
- ・新聞や郵便は溜まっているか、電気はついているか、洗濯物が干したままになっていないなどを確認する 等

- ・月に1回、変わりなく過ごしているかなどを見守ってください。
- ・地域包括支援センターへ1か月に1回「見守りカード」による報告をお願いします。
- ・普段と様子が違うなど、気になることがあれば、地域包括支援センターに連絡してください。
- ・見守りは善意の助け合いであり、対象者の緊急時等において、いかなる責任も発生するものではありません。

申込み・問い合わせ先

【原南学区社会福祉協議会】 原南集会所内 安佐南区西原2丁目26-3

TEL 080-1931-8910 担当:沖

【事務局】 広島市東原・祇園東地域包括支援センター 安佐南区東原3丁目 14-4

TEL 082-850-2220 担当:岩木